PersonalTech
For A Better World

2026年11月12日

各　位

会 社 名　株式会社ジャパンディスプレイ
代表者名　代表執行役社長 CEO　　明間　純
（コード番号 6740　東証プライム）
問合せ先　執行役員 CFO　　平林　健
（TEL. 03-6732-8100）

上場維持基準（純資産基準）への適合に向けた計画に基づく進捗状況について

当社は、2026年6月30日付「上場維持基準への適合に向けた計画に基づく進捗状況について」にてお知らせいたしましたとおり、2026年3月期決算において純資産の額が負となり、東京証券取引所プライム市場の上場維持基準（純資産基準）を充たさない状況となりました。

今般、2026年9月30日時点における純資産基準への適合に向けた計画の進捗状況について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2027年3月期第2四半期（中間期）決算の概況

2026年9月30日現在の純資産合計は4,998百万円となりました。主に第14回新株予約権の一部行使による資本増強により、前連結会計年度末のマイナス7,412百万円から12,411百万円増加し、債務超過を解消しております。

当中間連結会計期間の売上高は44,475百万円、営業損失は3,066百万円、親会社株主に帰属する中間純損失は7,040百万円となりました。前年同期比では減収となったものの、各段階損益の損失幅は縮小しております。

詳細は、本日公表の「2027年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）」をご参照ください。

2. 上場維持基準の適合に向けた取組みの進捗状況

当社は、純資産基準への適合に向け、財務基盤の強化及び収益改善に取り組んでおります。

当中間連結会計期間においては、第14回新株予約権の一部行使により資本を増強したほか、前期に実施した構造改革の効果や借入金の一部返済による支払利息の圧縮により、業績改善が進んでおります。

また、2026年9月30日付で茂原工場の譲渡に係る最終契約を締結いたしました。2027年3月末までに引渡しを予定しており、譲渡益の計上により財務基盤のさらなる強化を見込んでおります。

3. 今後の方針

当社は、2027年3月末時点における純資産基準への適合に向け、茂原工場の譲渡を2027年3月までに着実に完了させるとともに、BEYOND DISPLAY戦略の推進により収益基盤の強化を図ってまいります。

以　上